

令和元年 12 月 5 日

報道関係者 各位

四国大学／四国大学短期大学部  
学長 松重 和美

## ボランティア体験学習 「人とサル共生プロジェクト～木頭ゆずちぎりたい(隊)！～2019」 の実施について(ご案内)

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

四国大学では、サルの冬場の餌とならないよう過疎高齢化の「ゆず村(旧木頭村)」を応援するサービスラーニング・ワークキャンプを毎年行っています。

高齢化で収穫ができないゆず生産農家のために、四国大学生たちが応援隊となり収穫をお手伝いし、そこで暮らす人々の生活や文化、人・自然・サルの共生を学び、さらに自らの生き方やキャリアについて考えるプロジェクトです。

つきましては、下記及び別添のとおり開催いたしますので、ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、取材方ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

### 記

- 日 程：令和元年 12 月 6 日(金)～8 日(日)  
※収穫は 12 月 7 日(土)終日・8 日(日)お昼まで
- 場 所：那賀町木頭 木頭文化会館周辺

以上



【問合せ先】 ☎771-1192 徳島市応神町古川字戎子野 123-1  
四国大学 学生ボランティア支援室(担当：フェネリー マーク)  
Tel 090-1574-4931

人が集まる「人」をつくる、大学。



# 人とサル共生プロジェクト

～ 木頭ゆずちぎりたい(隊)！～



寒～いが、  
人が側にいる  
から  
温ったかい！

サルの冬場の餌とならないよう過疎高齢化の「ゆず村（木頭村）」を応援し、そこで暮らす人々から生活と文化・人と自然とサルとの共生を体験学習し、一人ひとりの自らのキャリアについて考えるサービスラーニング・ワークキャンプとする。

(ゆず生産農家の高齢化のため、ゆず畑のゆずの収穫ができずサルの餌場となっている。そこで山の急斜面のゆず畑で若い学生たちが「ゆずの実」をちぎる応援隊となり日木頭村を支援し、そこで暮らす村民の生活から人と自然のサルとの共生を学び、自らの生き方を考えるボランティア体験学習とする)

主催：那賀町地域おこし協力隊・四国大学学生ボランティア支援室・四国大学「キャリア形成実践教育活動」

令和元年12月6日(金)7日(土)・8日(日)2泊3日

参加費：¥1000

2日終日 木頭村の未収穫ゆず収穫 3日昼まで収穫、公民館後かたづけ 14:30 帰学、四国大学 着17:00

夕食・「鍋なベネットワーク座談会」(夕食会含む・地域住民との懇談会)

# 人とサル共生プロジェクト2019

- 12月6（金） 16:20 集合 スクールバスターミナル  
16:30 四国大学発（マイクロバス）—  
18:00 もみじ温泉でお風呂  
19:00 夕食・夜（夕食会） 弁当持参・オリエンテーション
- 12月7日（土） 終日 木頭での未収穫ゆずの収穫  
夜・ 「鍋なべ ネットワーク座談会」
- 12月8日（日） 昼まで収穫、公民館後かたづけ  
14:30 帰学、  
四国大学着 17:00・解散